

## トピック

韓国の  
文在寅大統領が  
EEF 2017に参加

東方経済フォーラムでは  
教育・青年の日を開催

極東地域に  
「南クリル」  
先行発展領域を開設

## 東方経済フォーラム関連ニュース

2017年7月26日 FederalPress

カナダ・ロシア・ユーラシア・ビジネス協会(CERBA)の代表が東方経済フォーラムに参加

Kinross Gold、Bombardier、Pratt & Whitney Canada、SNC Lavalinといった世界的に有名な企業を含む10社の代表が代表団に入るとみられる。

CERBAとロスコンgress基金との戦略的連携協定の枠内で、鉱工業や航空宇宙産業、農業、金融などの分野で活躍している企業の代表がロシアにおけるビジネスの経験を紹介し、今後の投資環境の改善を目指す工夫を提案する。

<http://fedpress.ru/news/77/economy/1826390>

2017年7月26日 EastRussia

第3回東方経済フォーラムの外国人参加者を対象にビザなしでのロシア入国が可能に

ロシア連邦政府令「東方経済フォーラムの開催に際する外国人及び無国籍者のロシア出入国の手順について」により、第3回東方経済フォーラムに参加する外国人は、9月3日～9日の期間、ビザなしでウラジオストクを訪問することが可能になる。

<https://www.eastrussia.ru/news/inostrannykh-uchastnikov-vef-vpustyat-v-rossiyu-bez-viz>

2017年7月24日 タス通信社

EEF 2017の枠内で教育・青年の日を開催

9月5日、フォーラム開催の前日に行うイベントで、ロシア各地からの学生たちや若手科学者、青年実業家のほか、海外からも代表団が参加する。

この日、「デジタル経済の中の青年」というパネルディスカッションなど、社会経済における若者たちの能力発揮のメカニズムや、今後の経済発展における若者たちの役割、極東経済における若い世代の起業活動などが各分科会で議論されるほか、極東地域における教育問題と人口問題の議論も交わされる。

<http://tass.ru/novosti-partnerov/4436262>

2017年7月23日 タス通信社

東方経済フォーラムでロシアとインドの起業家たちによるビジネス対話を初開催

インドのニルマラ・シタラマン商工相が率いる代表団について、インド共和国パンカジ・サランの駐ロシア大使によると、ウラジオストク訪問が両国にとって最大限に利益をもたらすような代表団の構成が検討されている。

<http://tass.ru/ekonomika/4429898>

2017年7月21日 コムソモルスカヤ・ブラウダ紙

EEFで17の先行発展領域を紹介

9月5日～10日ウラジオストクで開催される地域フェスティバル「極東ストリート」で極東連邦管区の各地方が展示会を設け、それぞれの地方ごとに先行発展領域を紹介する。この展示会で、ロシアの新政策の成果である先行発展領域のレジデント企業の新製品や新観光ルートのほか「極東1ヘクタール」の土地開拓の実例を来訪客に公開する。

<https://www.kp.ru/daily/26707/3732782>

2017年7月10日 Lenta.ru

韓国の文在寅大統領が第3回東方経済フォーラムに参加

今年7月7日ハンブルグで開催されたG20サミットで、ウラジーミル・プーチン大統領が文在寅大統領と会談し、二国間関係について話し合った。その席で韓国大統領はEEF 2017に参加するためウラジオストクを訪問する意向を示した。

<https://lenta.ru/pressrelease/2017/07/10/vostecforum>

## ロシア極東地域の国家政策

2017年7月30日 RIAノーボスチ

ロシア大統領が「極東1ヘクタール」に関する法律の改正を承認

承認された改正案には、無償提供の対象となる土地を拡大することと不許可となった理由を明確化することが盛り込まれている。さらに、新たな法律では申請手続きがロシア全国の公的サービス

提供センターを通じて行うことが可能になる。

<https://ria.ru/society/20170730/1499427071.html>

2017年7月26日 コムソモルスカヤ・プラウダ紙

「極東1ヘクタール」の土地開拓をテーマにしたアイデアコンクールに600案件のプロジェクトが応募

「極東1ヘクタール」アイデアコンクールの募集が終了した。農業や低層建築に関するプロジェクトが特に多かった。当選者には賞品と東方経済フォーラムへの参加のための旅券が提供される。

<https://www.kp.ru/daily/26709/3734333>

2017年7月26日 インテルファクス通信

ロシア政府がスヴォボドニ市の開発計画を可決

2017年～2025年にかけてアムール州で実施されるスヴォボドニ市の包括的な社会経済開発計画は488億ルーブルの予算を要する。同開発計画には、新しい社会インフラ施設の建設、道路工事、ガス・熱・水供給システムの完備が予定されており、さらに、同市には先行発展領域「スヴォボドニ」が設立され、開発計画の一環としてアムルガス処理工場とアムルガス化学工場の建設が予定されている。

<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/view.asp?id=853874>

2017年7月19日 ロシースカヤ・ガゼータ紙

プーチン氏が極東地域における観光の発展を目指す優遇措置に関する法律に署名

同法律の施行で、極東連邦管区の州または地方自治体の観光関連事業者に対する法人利潤税を0%にする優遇税率が適用できるようになる。特にホテルビジネスが法律の対象となる。この優遇措置は2018年1月1日から2022年12月31日まで適用される予定だ。

<https://rg.ru/2017/07/19/reg-dfo/podpisan-zakon-o-nalogovyh-igotah-dlia-razvitiia-turizma-v-dfo.html>

2017年7月12日 イズベスチヤ紙

ウラジオストク自由港の2年間の活動結果について有識者による協議会を開催

今年7月11日、第3回東方フォーラムに向けて「ウラジオストク自由港設立して2年——成果と展望」をテーマに有識者によるラウンドテーブルが開催された。これまでに自由港の入居を希望する事業主からの396件の申請を受け付けており、投資総額は3740億ルーブルになる。対象区域は、極東地域における5つの地方の21行政区とされている。

<http://iz.ru/618534/2017-07-12/eksperty-podveli-itogi-dvukh-let-raboty-svobodnogo-porta-vladivostok>

2017年7月5日 インテルファクス通信

ロシアと中国が国際交通回路「沿海1号」「沿海2号」のプロジェクトの実施について協定書に調印

同協定書で、両国は自動車道路や鉄道、港湾、空港、通関ポスト、情報通信措置などの国際交通回廊に不可欠なインフラの整備を推進・支援することに合意した。さらに、トランジット貨物の

手続きの簡易化、費用と時間 の短縮を目指す措置がとられる。

<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=847256&sec=1671>

## ロシア極東地域の経済状況

2017年7月18日 Regnum

ロシア極東地域で予想投資総額2.1兆ルーブル600案件以上のプロジェクトの実現に向けて準備開始

ユーリ・トルトネフ氏はウラジーミル・プーチン氏と事務会談を行い、「極東地域ですでに35件の新規事業の立ち上げ準備が整い、年末までにさらに50件の事業が始動する予定だ」と強調した。これにより、極東地域経済に1150億ルーブルの投資を誘致し、5,500人の雇用を創出することにつながる。

<https://regnum.ru/news/2302153.html>

2017年7月21日 News.rambler.ru

先行発展領域「ベリングフスキー」のレジデント企業が中国へ石炭の輸出を開始

オーストラリアのTigers Realm Coal社の子会社であるBERINGPROMUGOL社は、中国の太倉港に4万トンの石炭を出荷した。これは、チュクチの炭鉱「FANDYUSHKINSKOYE POLE」からアジア太平洋地域諸国への石炭の初の海上輸送となる。炭鉱開発プロジェクトへの投資総額は2330万豪ドルとされる。

<https://news.rambler.ru/asia/37453842-rezident-tor-beringovskiy-na-chukotke-nachal-postavki-uglya-v-kitay>

2017年7月6日 RBC

ロシア極東地域に先行発展領域「南クリル」を設立

水産加工工場「オストロヴノイ」の新投資家が色丹島に魚介類の冷凍冷蔵と缶詰製造の工場の建設を提案したことを受け、クリル諸島が先行発展領域に指定されることになった。投資総額は50億ルーブルと予想されており、製品は国内市場のほか、日本や中国、韓国などのアジア太平洋地域諸国に輸出される予定だ。新事業開始により、1,000人の新雇用の創出が見込まれている。

<http://www.rbc.ru/rbcfreenews/595e100d9a79478b17d01c5>

参照:

EEF 2017の運営会社であるロスコンGRESS基金は、ロシア連邦で催される大会や展示会などの行事を開催する最大のオペレーターです。

ロスコンGRESS基金の創立は2007年に遡り、様々な大会や展示会の組織・開催や、企業を対象にしたコンサルティングや情報サポート、ロシア経済及び世界経済の問題の包括的な情報収集・調査・分析のほか、ロシアのポテンシャルを引き出し、ロシアのイメージの向上を目指しています。

ロスコンGRESS基金は、1年を通してモンテビデオ市からロシアのウラジオストク市まで世界各地でイベントを開催しています。イベントには世界のビジネスリーダーや知識人、政府関係者、マスコミ関係者を招き、新たな構想やプロジェクトについての議論を行うための最適な環境を提供し、チャリティプロジェクトや社会的事業の促進にも寄与しています。